水俣病公式確認70年記念
巡回写真展・関連イベント

水俣からあなたへ

わたしたちのあらゆる現在（いま）のために

2026年10月28日［水］〜11月13日［金］
東京外国語大学　研究講義棟1階ガレリア
開館時間——8時30分〜20時　休館日——土日祝日　入場無料

©アイリーン　M.スミス

「人間はこれからどう生きていくのだろう。水俣からあなたへ。」

——水俣病公式確認70年にあたる本年、歳月をかけて水俣を撮りつづけてきた9人の写真家による写真集、『水俣からあなたへ　9人の写真家が見つめた水俣病の70年』が公刊されました。

70年前に水俣で表面化した問題は、わたしたちが現在（いま）生きる社会、世界、惑星のありかたに、なおも根源的な問いを突きつけます。水俣の問いは、わたしたちのあらゆる現在に遠く近く、連絡しています。本展では、写真という記録媒体をつうじた「水俣からあなたへ」の中継、見えるものと見えないもの、明滅するモノクロームの彼方から「あなた」に宛てた、思考と感性のリレーをめざします。

会期中には、「水俣・写真家の眼」を中心とするワークショップ、ギャラリートーク、トークイベントも開催します。展示とあわせて、ぜひご参加、ご来場ください。

©芥川 仁

東京外国語大学
研究講義棟1階ガレリア

東京都府中市朝日町 3-11-1

JR中央線「武蔵境」駅のりかえ　西武多摩川線「多磨」駅下車徒歩5分（JR新宿駅から約40分）

京王電鉄「飛田給」駅北口より多磨駅行き京王バスにて約10分「東京外国語大学前」下車

主催：一般社団法人 水俣・写真家の眼、東京外国語大学海外事情研究所、JSPS科研費基盤研究（A）「21世紀における他者の痛みの交差性」（慶田勝彦代表JP22H00036）

協力：熊本大学文書館、株式会社リトルモア、東京外国語大学哲学会

＊この写真展は、熊本県水俣市の「水俣病公式確認70年地域提案事業」の助成を受けて実施します。

関連イベント

○ワークショップ

「わたしだけの小さな水俣展をひらく」

日時——10月27日［火］17時40分～19時10分

会場——東京外国語大学

研究講義棟3階326教室

コール——小泉初恵（水俣・写真家の眼事務局）

定員——20名（受付は終了いたしました）

○ギャラリートーク

日時——11月13日［金］16時30分～17時

会場——東京外国語大学

研究講義棟1階ガレリア

案内人——芥川 仁（写真家、水俣・写真家の眼）

真島一郎（東京外国語大学・教員）

申込は不要です。当日、会場にお越しください。

○トーク

「真実をうつす　見えないものをみる」

日時——11月13日［金］17時40分～19時30分

（受付17時）

会場——東京外国語大学

研究講義棟1階115教室

コール——芥川 仁（写真家、水俣・写真家の眼）

香室結美（熊本大学・教員）

小泉初恵（水俣・写真家の眼事務局）

レスポンス——奥羽香織（水俣・写真家の眼事務局）

當眞 文（株式会社リトルモア）

池田 優、廣澤信之（東京外国語大学・学生）

大川正彦、真島一郎（東京外国語大学・教員）

申込は不要です。当日、会場にお越しください。

○お問い合わせ

水俣・写真家の眼

9project1212@gmail.com（担当：小泉）

東京外国語大学海外事情研究所

imajima@tufs.ac.jp（真島研究室）